

都留市地名考

その二十三
窪田 薫

○勝山城

勝山城は東八代郡中道町上曾根勝山にもあるので、私は都留市の城を都留郡勝山城と呼んで区別をしている。

南都留郡勝山村文化財シリーズ第一集『郡内片山村地名考』に、「此村古名堅（片の宛字）山ト称ス。文明七年（一四七五）ノ文書ニカタ山トアリ、信虎ノ印書ニ勝山トアレバ此比改メシニヤ」とある。

勝山村の村名の経過について、同村地名考に左表の如く記してある。



『地名語源辞典』（山中襄太著）に、「勝山：岡山、福井、岐阜、山梨などにある地名、…南方的語順（形容する語が、形容される語のあとにつく、この場合片の字は方の宛字）で、カツ、ヤマ（方・

山）即ちヤマ、カタ（山・方）の意だという」とある。
つまり片山村（勝山村）は山方村となり、山の方の村の意で山村と解することができる。

村名	年代	説	明
片山村	文永六年（一二六九）	日法片山村住人助四郎に曼陀羅授与	
片山村	正応五年（一二九二）	日法片山村藤原姓光長助四郎に本堂建立曼陀羅授与	
堅山村	応長元年（一二三二）	日法堅山村住人助太郎入道抄本に七福即生曼陀羅授与	

神奈川県の片瀬町（瀬の方の町）は相模湾に望み、和歌山県の勝浦町（浦の方の町）は熊野灘に面する港町である。

都留市の勝山城も山の方の城即ち山城の意ではないかと解することが出来る。中道町上曾根にある勝山城も山城である。

勝の字は嘉字として城名にふさわしいと考えられるが、勝山城と称する城は案外少なく、隣接する長野県、静岡県など調べても一城も見あたらない。

都留市のお城山が、勝山城と称せられた年代は、天文元年（一五三二）小山田氏が谷村に館を移した以後と思われるが、年代については確証する資料が今のところみあたらない。

ふるさとの



十二月

- 1日 高尾神社例祭（高尾町）
- 8日 針供養
- 21日 冬至
- 24日 クリスマス・イブ
- 25日 クリスマス
- 31日 大晦日法要（除夜の鐘）
- 一月
- 1日 初詣
- 都留七福神めぐり
- 4日 消防出初式（谷一小校庭）（七日まで）

尾県郷土資料館特別展

四月に開催した郷土玩具展に引き続き、今回の特別展は「時代を渡った懐かしい玩具展」、「尾県学校写真画展」および「上空から見た都留市写真展」を開催します。

「時代を渡った懐かしい玩具展」は東京都秋川市在住のトイコレクターであり、日本玩具保存会に在籍中の黒田守さんが長年に渡って集められた作品を二〇〇点ほどお借りして皆さんにご覧いただきま

す。玩具を通してその時代の人々の生活・文化を感じてください。

「尾県学校写真画展」は十月に開催した尾県学校写真生大会の作品をすべて展示します。

「上空から見た都留市写真展」は都留市を空中撮影したものを数点展示します。

多数の方のご来場をお願いします。

日時 12月11日（土）・12日（日）
午前10時～午後4時
場所 尾県郷土資料館



第4回野外植物観察会

都留文科大学の森江晃三教授を講師にお迎えして、野外植物観察会を春・夏・秋と開催してきましたが、今回の冬の植物観察会で最終回となりました。

今回は山を越えて法能のあたりまで歩く予定です。落ち葉をがさがさと踏みながら、落ち葉だけから植物の名前を知ったり、冬芽の植物による違いなどを勉強したいと思います。

年の暮れ寒いなかですが、自然の中の時間をご一緒に過ごしませんか。また、最終回ですので、何かイベントを行いたいと思います。

皆さんの参加をお待ちしています。

日時 12月11日（土）
午前9時30分～午後2時
雨天の場合は12日（日）

集合場所 文化会館ロビー

参加料は無料ですが、保険料として一人100円をご負担いただきます。

定員 40名

締切 12月9日（木）

申込・問合先 市教育委員会 社会教育課